

2024年10月16日
株式会社マーナ

マーナの製品6件が「2024年度グッドデザイン賞」を受賞 「キッチンペーパーホルダー、ウェットティッシュケース」は「ベスト100」に選出

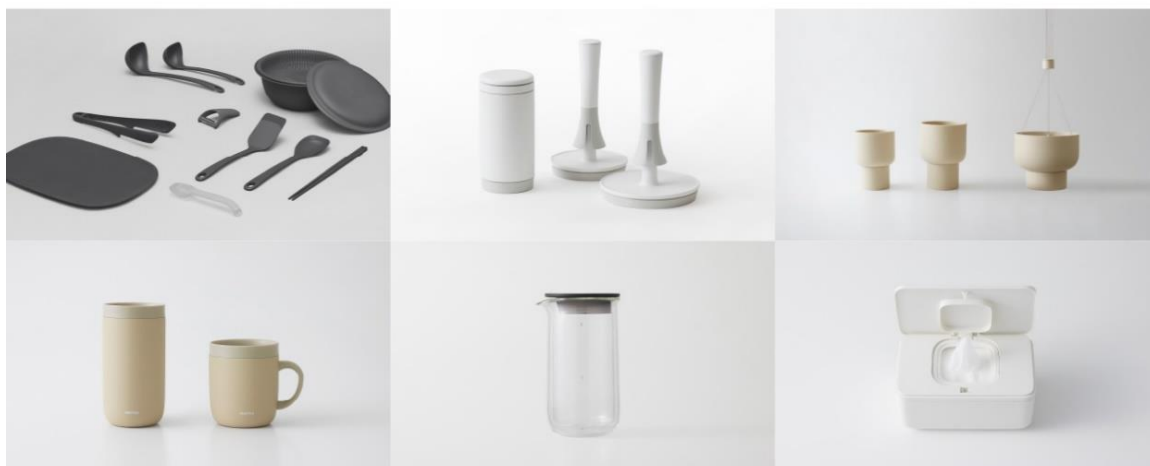
生活雑貨メーカー株式会社マーナ（東京都墨田区、代表取締役 名兎耶 剛 [なごや ごう]）の**製品6件（17アイテム）**が、**2024年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）**を受賞しました。

マーナはこの度の受賞で、**19年連続の受賞**となります。本年度は、着脱が簡単にできる吸盤REPITAを採用した「キッチンペーパーホルダー、ウェットティッシュケース」、マーナの新たな定番を目指し開発した「きほんのキッチンツール」、落ちた水が捨てやすい植木鉢「プラントポット、ハンギングプラントポット」、フタをしたままコップのようにならどこからでも飲める「360° カップ、360° タンブラー」、冷めにくく結露しにくい二重構造の「ダブルウォールカラフェ 530mL」、パッキン付きで乾燥を防ぎ、ワンタッチで開く「シートケース」が受賞しました。

「**キッチンペーパーホルダー、ウェットティッシュケース**」は、全受賞の中から明日を拓くデザイン、未来を示唆するデザインとして「**グッドデザイン・ベスト100**」に選出されました。また、**こちらの2アイテムと「きほんのキッチンツール」**は、審査委員が全受賞デザインの中から“個人的なお気に入り”の一品を選び、コメントとともに展示・紹介する企画「**私の選んだ一品**」にも選んでいただきました。

今後も「Design for Smile 暮らしをいいほうへ。」を企業理念に、お客様の暮らしに寄り添い、こころはずむ瞬間を届けられるものづくりに努めてまいります。

GOOD DESIGN AWARD 2024



※各製品の審査委員による評価コメントは2ページ目以降へ

■キッチンペーパーホルダー、ウェットティッシュケース

<https://marna.jp/product/k815/>

<https://marna.jp/product/w660/>

マーナ開発、着脱が簡単にできる吸盤「REPITA(リピタ)」を採用したキッチンペーパーホルダーとウェットティッシュケース。軽く押し付けるだけで固定、吸盤部分に触れるだけで簡単に外せるので、片手で使えて移動も自由にできます。



<審査委員による評価コメント>

本体を手で保持する必要がなく、片手でサッと使えるウェットティッシュ、ペーパータオルホルダーである、というのがこの製品の評価ポイントだが、そういう使い方を実現した底部に配置された全く新しい構造の吸盤が何よりも素晴らしい。いつの間にか外れていたり、外す時は力が必要だったりする、我々が知っているあの吸盤とは全く別物である。軽い力で強力に吸着し、吸盤側面にある立ち上がり部を僅かに指で押すだけで負圧が開放され簡単に外れるのだ。この地味ではあるが様々な商品に展開力のある技術開発に賛辞を送りたい。

<私の選んだ一品 選出した審査委員とコメント>

石橋 忠人 氏／プロダクトデザイナー

これは吸盤の革命です。いつの間にかポロリと外れていたり、いざ外す時は大変だったり、便利なようで頼りない、そう我々が知っているあの丸い吸盤が劇的に進歩しました。簡単に付いたり外したり、感動です。その吸盤が底面に配置され、ウェットティッシュやペーパーホルダーが、なんと片手で使えます。

片岡 哲 氏／プロダクトデザイナー

磁石のような吸盤。いや、磁石よりもっと自由だ。片手で出来るは便利。いや、もうこれじゃなきゃダメ！という人も出てくる筈。日頃何気なく両手でしている事が、片手ではこんなにも困難で複雑な作業だった事に改めて気づかされる。もっともっと多くの場面で、この再発明された吸盤の大活躍を見たい！

■きほんのキッチンツール

<https://marna.jp/product/kitchen/kihon/>

“いつもの道具”として永く使ってほしいという思いを込め「手が痛くならない」「操作性がよい」「重くない」「他のツールを傷つけない」「お手入れが楽」といった共通点に、それぞれのアイテムに必要な特長を加えたキッチンツール。ザルポウル 21cm、ピーラー、まな板S/M、計量スプーン、お玉S/M、トング、スプーンヘラ、ターナー、菜箸の9アイテム。



<審査委員による評価コメント>

調理器具の様に日々当たり前を使い、手に馴染んでいる道具にはユーザー自らは気が付いていない、僅かな使い勝手の淀みや、いつの間にか受け入れてしまっている非合理的な状況がよくある。このキッチンツール群は調理の現場を丁寧に観察し、当たり前を疑い、試作と検証を繰り返すという非常に地道な努力の積み重ねの後に導かれたものに違いない。どの製品も私達が知っている「それら」と僅かに違うジオメトリーを持ち、手にとって使いたくなる美しさがある。

<私の選んだ一品 選出した審査委員とコメント>**丸山 優子 氏 / 建築プロジェクトマネジャー**

コトコト煮込んだシチューを鍋から残さず掬いたいの、どうやっても残ってしまう。スパチュラを出してきて結局洗い物が増える。トングでも菜箸でも数本のパスタがつかみきれない。そんな日々の小さなストレスを一つずつ丁寧に解決してくれたキッチンツール。その上、クールな顔までしている。これは買いたい！！

廣田 尚子 氏 / デザインディレクター

暮らすこと・食えること・つくること、生きる基本は食にあり。日々笑顔のためにアイデアと工夫をこらすキッチンには、気持ちをアップしてくれる道具が欲しい。丸いフォルムで皿のような佇まいのまな板は、調理の時から美味しい仕上がりを感じさせてくれる。ありそうで無かった、逸品。

■プラントポット、ハンギングプラントポット

<https://marna.jp/product/s506/>

<https://marna.jp/product/s508/>

インテリアを増やすような感覚で植物のある暮らしを気軽に始められる植木鉢。置き型と吊り下げ型（ハンギング）の2種。どちらもコップのような水受けが付いており、水やりの後に落ちた水を溜めて、簡単に捨てられます。

**<審査委員による評価コメント>**

植物がただのオブジェクトにならないよう「育てている、育てていける」感覚を持てる工夫が、細やかにデザインされている。特に水受け自体が機能面だけでなく家での存在感を高めるデザインとなっていることに評価が集まった。表面の処理、販売価格も含め、ユーザービリティ、植物視点と双方にとってバランスの良いプロダクトとなっている。

■360° カップ、360° タンブラー

<https://marna.jp/product/k797/>

<https://marna.jp/product/k798/>

フタと飲み口の間で全周にすき間ができる構造で、傾けるだけでコップのようにどこからでも飲めるマグカップとタンブラー。フタを開閉する手間がないため、仕事や趣味に没頭する時間を妨げずに飲みものを愉しめます。冷たさ・温かさをキープする真空二層構造。フタがあるので熱を逃がしません。

**<審査委員による評価コメント>**

蓋付き断熱タンブラーで飲料を口にする時の僅かなストレス、飲み口のフタの開け閉めがこの製品にはない。保温保冷性能と引き換えに、ユーザーはこの状況を受け入れてきた。容器内部の完全な密閉を割り切って、フタ全周に僅かな隙間を設ける事で、圧倒的にストレスのない使い心地を手に入れた。フタパーツも簡潔な構造でリッドに固定されており、洗浄もストレスなく行える。

■ダブルウォールカラフェ 530mL

<https://marna.jp/product/k793/>

淹れたてのコーヒーでも直接持って注げる、耐熱ガラスでできたダブルウォールのカラフェ。温かいものは冷めにくく、冷たいものは結露しにくい構造です。付属のフタをして、冷蔵保存や電子レンジ加熱もできます。シンプルな形で、入れるものも使い方も自由なカラフェです。



<審査委員による評価コメント>

ダブルウォールのガラスのカラフェは意外と市場に数が少なく、さすがの着眼点だと感じた。飲み物を入れるこうした製品が、実生活で長く愛用されるためには、汎用性と洗いやすさが大切な要素だったりする。装飾や取っ手のないなめらかな形状で、「冷めにくく」「持ったときに熱くない」という、抑えるべきところをキッチリ抑えたデザインは、非常に好感が持てた。メンテナンスしやすく作られているお陰で、ユーザーはガラスの美しさを楽しみながら、長く気持ちよい状態で使えるだろう。

■シートケース

<https://marna.jp/product/w649/>

フタの上下にシリコーンゴムのパッキンが付いており、しっかり閉まるためウェットシートの乾燥を防ぎます。フタの天面を押すとワンタッチで開いて、サッとシートを取り出せます。除菌シートやトイレ掃除シート、おしりふきなど、いろいろなシートが袋ごと入ります。



<審査委員による評価コメント>

シートケースが必要とされる状況と環境、シートケースに求められる機能と課題を丁寧に洗い出し、適切な解としてデザインが施された製品である。ワンタッチで開閉できるラッチ機構の蓋は、手が汚れている状況での使用はもちろん、手指が不自由であったり、力の弱いユーザーにも優しく機能してくれる。また、ラッチによるクリック感がシートケースにこれまでにない使用感と精緻な印象をもたらしている。底面の滑り止めにも優しい配慮を感じられる。乾くことなく使いきれぬ機密性と、様々な空間や人にストレスを感じさせない極めてニュートラルな機能と意匠が、美しく結実したデザインである。